



# 足立区政ニュース

## THE ADACHI KUSEI NEWS

行 50  
 足立区千住1ノ役所  
 東京都足立区吉  
 北島十集  
 編務課総務係  
 浅草044015  
 足立3115  
 電話足立3767  
 東京都足立区千住2ノ55  
 巧文社印刷所(織田)  
 電話足立34067  
 3767



### 生活改善 講演會

日常生活の中で、一寸した不注意により、又は気がつかないで、われ／＼はどんなに無駄な労力や金銭を消費して居るだろう。

迷信や因習にとらわれて、貴重な時間や費用を空費してはいるまいか。

都北における商工業の中心地である足立区は、荒川放水路一つを越せば、野趣豊かな農村地帯となる、稻を刈る額の汗を拭いながら、ふと腰を延ばせば、火力発電所の黒煙が目に映り、大工場のサイレンで時を知つても因習は虚礼は農村に根を下ろしてはいないか。

区では去る十二日午後一時から、生活改善運動の権威、今和次郎氏を招き、午後一時から生活改善についての講演會を開催、衣、食、住を中心に生活の無駄をはぶき、思考、技術、誠実、活動がびつたり板についた明るい市民生活を確立し、住み良い健康な区を築こうと、集まつた区内有志とともに、今後の計画等について懇談した。

27年度に四億三千万円を計上

予算編成形態の前進

まえがき

区財政はどうなっている？

本年の四月一日から九月三十日までの、本区の財政事情につき、その概要を御報告して区民各位の御参考にとり、更に区政の運営について、一層の御理解と御協力を願うため、ここに「足立区の財政事情」を公表する次第であります。

昭和二十七年年度の当初予算編成については、区財政に影響を及ぼすほどの地方税制の改正も予想されず又都区財政区分も将来に些小の調整の余地を残してはいるが、一応の財政調整も決定されたので、年間の事務事業の執行に必要な経費を見込み、所謂年間予算として、総額三億二千三百五拾二万八千二百九拾三円の当初予算を計上致しました。

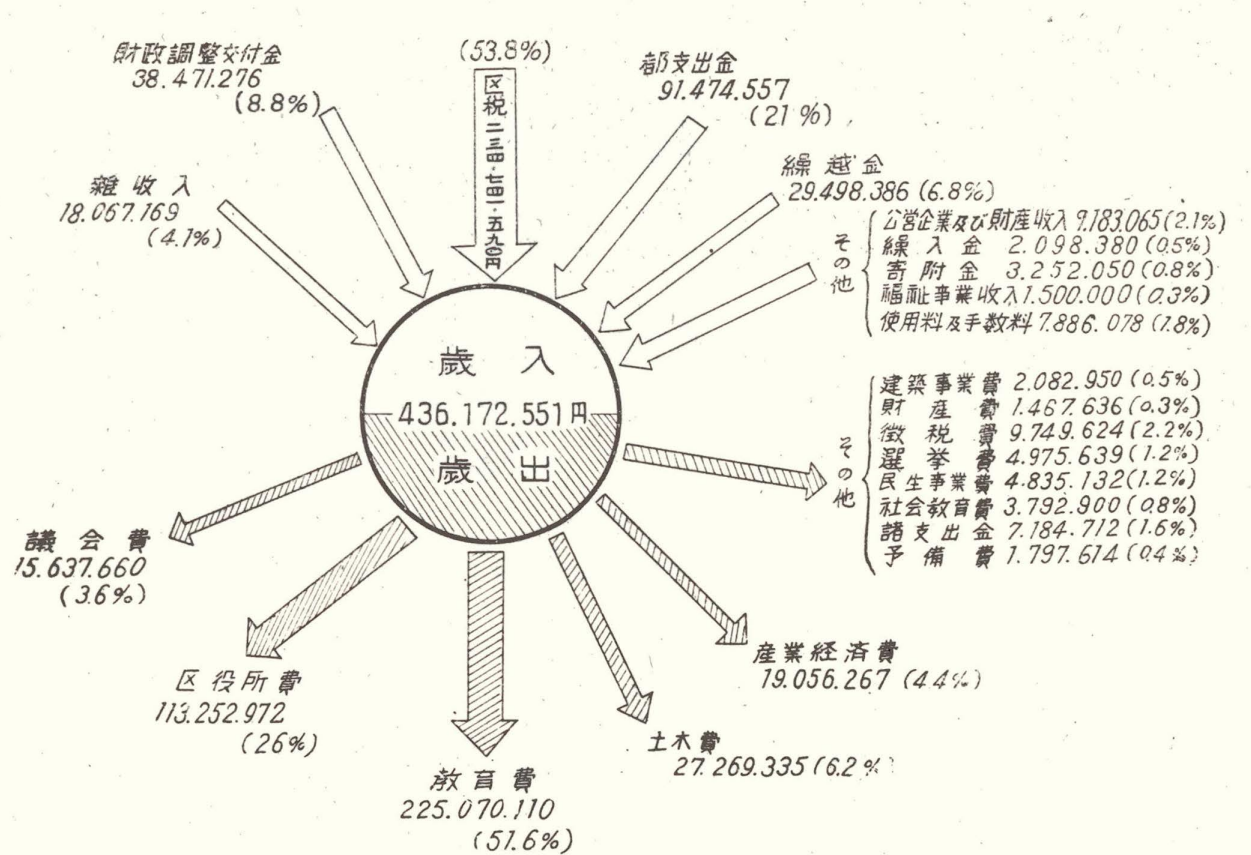
このように当初予算において、年間予算を計上したという事は、過去数年に亘つての当初における骨格予算と、数回にわたる追加補正予算によつて年間予算が形成された変則的な形態を脱して、一歩前進したと見ることが出来ます。当初予算と同時に六三制整備事業の前年度事業繰越に伴う第一次追加予算三八、六〇一、一二九円を追加計上、続いて第二次追加予算六九、八六六、九七五円、第三次追加予算四、一七六、一五四円をそれぞれ追加計上したので、昭和二十七年九月三十日現在においては総額四三六、一七二、五五一円となっております。

在の区予算額は前述した通り一般会計で歳入歳出共に四三六、一七二、五五一円であり、質屋事業会計で歳入歳出共に二四、五九一、八二九円でありますが、同日現在における一般会計並びに質屋事業会計の予算内訳及びこれに対する収入支出の概要は次の通りになっております。

質屋事業会計	△才入
事業収入	二四、五九一、八二九円
△才出	
事業費	二四、三五六、八二九円
予備費	二三五、〇〇〇円
計	
二四、五九一、八二九円	

なお区で行う事務事業の諸経費は、前述した一般会計並びに特別会計の区才入才出予算に計上し、区議会の議決を経て執行されるのでありますがこの外に都からの委任事務事業を賄う経費として、都経済執行委任予算があります。その状況を示すと(表の一)の通りになります。

昭和27年度歳入歳出豫算概況(昭27.9.30現在)



(次頁へ)

# 委員長は月額一万四千四 区教育委員の報酬決まる

本年第八回臨時区議会は、十一月二十七日午後三時三十分、区議事堂で開会次の案件が審議され、いずれも原案可決となった。

【第一】昭和二十六年年度東京都足立区才入才出決算(別項)

【第二】寄附受領について区立第三中学校体育館建設協賛会(会長遠藤虎次郎)及び本木小学校講堂建設委員会(会長田口富藏氏)から、区立三中体育館、本木小学校講堂の建設費の一部として、それぞれ百二十万円づつの寄附申出があつたので、これを受領した。

【第三】東京都足立区議定例会条例を廃止する条例  
○この結果区議定例会条例が廃止となつた。

【第四】東京都足立区の課に關する条例の一部を改正する条例  
○今までの第一条及び第二条の「学務課、社会教育課」を削る

【第五】東京都足立区議定例会条例の一部を改正する条例  
○第二条第一項中の「教育委員会」を「文教委員会」と改

めた。  
【第六】昭和二十七年年度東京都足立区才入才出追加予算  
○右の分として三四、五一八、五一円が新たに追加計上された。  
【第七】昭和二十七年年度東京都足立区質屋事業才入才出追加予算  
○五、六三八、〇〇〇円が新たに追加計上された  
【第四十一号議案】東京都足立区教育委員の報酬及び費用弁償条例  
○委員の報酬は月額七千円、委員長一万四千円、副委員長一万五百円となつた。  
【議員提出第二号議案】生業資金貸付及び取立事務の区移管に關する意見書の提出  
○足立区議会で、区民の福祉増進に寄与するため意見書を、都知事に提出することになつた。

(前頁から)  
で、同日現在の足立区の世帯数六七、〇七八世帯及び人口二九六、三六八人に對比すればこの区税負担平均は次の通りであります。  
一世帯当り区税負担額  
三、八三六円四九銭  
一人当り区税負担額  
八六八円二七銭  
四円に対し収入実績は三八一、八六九、八八五円二銭であり、才入予算に対し九七、七%の収入率を示しております。これに対し支出実績は三三、四四、九六二、〇六九円一銭で、才出予算の八八、三%を示しており、才入才出差引残金は三六、九〇七、八一五円九一銭となります。この残金のうち事業繰越に伴うもの

【表の一】  
都経済執行委任予算概況調  
昭和二十七年九月三十日現在

科目	執行委任予算額	支出済額	予算残額
都庁費	三、三三九、八八八	二、四六二、二二二	一、八七六、六六六
消防費	三、八五五、六六六	二、三三三、三三三	一、五二二、三三三
土木費	七、八五五、二二七	六、四〇〇、七五五	一、四五四、四七二
教育費	二、九八二、〇〇七	二、五七三、二二五	四〇八、七八二
建築事業費	九、〇〇〇、〇〇〇	一、一七四、四四四	七、八二五、五五六
民生事業費	一、三三四、二二〇	六九五、六六三	六六八、五五七
労働費	五、二四四、七五九	四七二、九一一	四、七七二、八四八
諸支出金	五、八〇〇	一〇、〇〇〇	五、八〇〇
商工費	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	〇
災害復旧費	二、三三七、〇〇〇	二、三三七、〇〇〇	〇
計	三、七四一、三〇六	二、三三三、三六一	一、四〇七、九七五

【表の二】  
昭和二十六年歳入歳出決算概況  
むすび  
以上が昭和二十七年上半期における才入才出及び昭和二十六年年度決算の概要であります。  
区財政の運営については、常に健全財政の建前をとり、収入の増加をはかるとともに支出の節減を行つて区民各位の御期待にそつらう、区議会とも相協力して明るい区政任務を致したいと存じます。  
区民各位におかれましては本書に示す本区財政の現状に深い御理解とこれが健全化のため、一層の御協力をお願い致す次第であります。

【表の二】  
昭和二十六年歳入歳出決算概況

科目	予算額	決算額
区役所費	一、六七〇、二一九	一、六六二、三七〇
土木費	一、三〇〇、〇〇〇	一、二九四、一四七
建築事業費	二、九六六、九五三	二、六二五、九九九
教育費	一、四三三、五五五	一、三六二、一四三
民生事業費	一、八六二、三三六	一、四四〇、八二五
産業経済費	三、六八二、二二六	三、六二一、八八三
選挙費	四、〇三三、三三八	四、〇四一、一九九
徴税費	五、三七八、六六三	五、五五八、九九〇
財産費	八、三六五、〇〇〇	七、九四九、二七八
諸支出金	九、九四九、三三〇	八、〇八八、四二四
災害復旧費	七、八八九、四七九	七、三三九、八八八
予備費	一、一七、八四九	一〇、八四九、九七一
財政調整納付金	一、〇〇〇、〇〇〇	三、一三三、〇〇〇
計	三九〇、六三三、三三四	三、四四九、六二二

△才出  
才入才出差引残金三六、九〇七、八一五円九一銭  
事業繰越額 二九、四九八、三八六円  
純繰越額 七、四〇九、四二九円九一銭

# 元旦マラソン大会

## 除夜の鐘を合図に

終戦後七年、世界的水準に躍進した我が国スポーツ界の興隆につれて、本区の各種スポーツも、都内屈指の充実振りを示しているが、更に区教育委員会では、昭和二十八年の劈頭を飾つて、元旦マラソン大会を開催、明年度のスポーツ振興の魁けとして、区民各位の参加を望むとともに、区内のスポーツ熱を打診するものとして、大きな期待をかける。

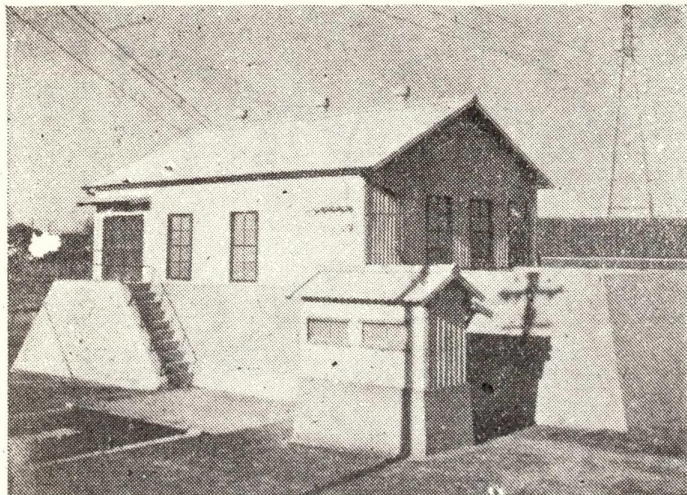
●元旦マラソン大会要項

期日 昭和二十八年一月一日午前零時  
 申込 十二月二十五日まで  
 会場 足立区教育委員会  
 資格 社会教育課体育係又は最寄り出張所へ満十四才以上で区内

### 九九パーセント

#### 共同募金成績

去る十月一日から一か月間、区民の絶大なる協力により行われた共同募金の結果が、このほど、共同募金足立区協力の会から発表された。それによると目標額二百四万六千円に対し、募金額二百三万一千九百四拾五円で、これは目標額の九九パーセント強に当り、この成果に協力の会では十二月八日、区民一般に実績の報告をするともに謝意を表した。



長門排水  
場できる

に居住すると否とを問わず。  
 表彰 第一位から第十位まで賞品賞状贈呈  
 走路 西新井大師山門一西  
 新井橋一極島駅一西  
 新井警察前一西新井  
 大師山門(一万米)  
 註 除夜の鐘第一打を出発合図とする。

長門町一帯と大谷田・佐野、蒲原各町一部の二十七町歩の水を排水する長門排水場が、長門町七二六さきの中川桜川土堤わきに完成、十二月十日午後一時から運転開始式を行つた。

同排水場は工費九百万円を投じ都第五建設事務所の手で、施工されたもので、鉄骨木造周囲屋根ともスレート製、高さ八メートル、建坪二十三坪で一分間三十五方メートルの排水能力を持つている。

### 少年少女の會

日本が独立国となつて新らしく世界に仲間入りしたり、少年少女のきぼうである皇太子の立太子礼が行われたり、いろいろのことがあつた一九五二年、この一年間をふりかえつて反省するとともに、ぶじに一年間を終らうとする喜びの中から、少年少女が新らしく力強い気持ちで新年を迎えるよう、区教育委員会では別項により、一九五二年さよなら少年少女大会を開催することになった。

日時 十二月二十五日午後一時  
 場所 区立千寿第三小学校  
 ◎参加者は区内居住の九才以上の少年少女の各団体ごとに指導者が引率する(一団体四十名以内)参加費は無料  
 ◎参加者全員に記念品贈呈

## 第六回成人学校



### 会場を二か所に

受講者の便をはかる開催のたびごとに、絶大な好評を得てきた足立成人学校の第六回の開校式が、去る六日午後六時から区議事堂で行われた。

第一会場(区立一中)第二会場(区立六中)にわけ、地域的な受講者に対する差別を廃止するよう努めた、なお今回の成人学校は十二月八日から二十三日まで、毎週月火水金曜日に開校される。

## 困窮家庭に暖い冬を

### 歳末衣類等供出運動

生活困窮家庭(特に老人、子供)が暖い冬を送れるようにと東京都及び足立福祉事務所、区役所では、来る十八日から二十四日まで、歳末衣類等供出運動を、実施することになった。

この運動は、社会福祉法外援助活動の一端として、社会連帯責任の普及を図る目的のもとに行われるもので、全都民

### 本区の人口

三十万を突破か  
 区政の進展に伴い、本区の人口は増加の一途をたどり、十二月一日現在で二九八、四七五人を算え、このままで進めば年末には三十万を容易に突破するのではないかと予想される。なお、東京都以北において本区と略同数の人口を有する都会に、仙台、札幌の両市がある。

十二月一日現在本区人口世帯数  
 六七、四六二世帯、入口、男一五二、二六五人女一四六、二〇〇人計二九八、四七五人